

取扱説明書

保管用



ツインピルツフォーク用 3566 フルインナー 3567 ハーフインナー

◆ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

◆本製品はテントに付属して使用するものです。取り付けるピルツ本体の取扱説明書をよくお読みいただきご使用下さい。

MADE IN CHINA

安全上のご注意

キャンプでかける前に良く読み、必ず一度建ててみてください。

▲記号は警告・注意の内容であることを表します。



誤った取扱いをした時に、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

使用前に必ず取扱説明書を読み、一度組み立ててください。

キャンプでかける前に、取扱説明書通りにポール・幕・付属品がセットされているかを確認し、必ず一度組み立ててください。まれに縫製上の不備やセットミスなどにより、テントが建てられない場合があります。テントを収納する時は、ベグ、張り綱、ポールなどのパーツの数量を確認してください。

テントの中やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。

- テントにほどこされている防水加工生地は、熱に弱く、燃えやすくなっています。
- 火気を使用した場合、テントが燃えたり、ヤケドなどの原因になります。
- テント内部の照明はバッテリー式のランタンや懐中電灯を使用してください。

海外で使用される場合は、事前に弊社の「お客様相談室」までご相談ください。

本製品は、日本国内での使用を前提としております。海外で使用し、事故などによりケガや損害が生じた場合、十分な対応ができません。

キャンプ場やキャンプ許可地域以外では使用しないでください。

キャンプ場以外でのキャンプは、基本的に禁じられています。また、熟知していない土地では、どのような危険がひそんでいるか分かりません。特に河原でのキャンプは、雨やダムの放水などにより、急に増水することがあります。

テント内では換気に十分注意し、時々換気を行ってください。

結露が起こったり、濡れたフライシートが風圧などにより密着した場合には、通気性が低下し、ひどい場合には酸欠により死にいたることがあります。ベンチレーターを有効に活用し、換気を行ってください。

また、テント内での喫煙や練炭などの使用もおやめください。

「取扱説明書」をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

ここには安全上に関する重大な注意事項を示しています。製品を安全に正しくご使用頂き、危害や損害を未然に防止するために、必ず守ってください。



誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性がある内容を示しています。

テントは必ず2人以上で組み立ててください。

1人で組み立てると、テント生地やポールに無理な力がかかりやすく、テントが破損する場合があります。

ポールを扱う場合には、周囲に十分気を配りながら、事故やケガなどないよう設営してください。

ポールは細く長いため、周囲にいる人（特に子供）の目に刺さったり、車などにキズつける可能性があります。

テントは必ず固定してください。

- 風でテントが飛ばされたり、屋根部に雨水が溜まってテントがつぶれる危険があります。テントが吹き飛ばされた場合には、人や車、他のテントなどに当たって大きな損害になる可能性があります。
- ベグは全数きちんと打ってください。また、補強用張り綱は全数きちんと張ってください。撤収時には、必ずベグを全数抜き取り、数量をチェックしてください。
- テントは、ベグで固定する前、またはベグを抜いた時、急な突風で飛ばされることがあります。テントが飛ばされぬよう、手を放さないでください。ベグを打つ前に、補強用の張り綱をあらかじめ仮止めしておくという方法もあります。また、撤収時ならば、最後に補強用張り綱を抜けば飛ばされません。

テントを無人の状態で長時間、放置しないでください。

急な天候の変化等により、テントがつぶれたり、飛ばされる可能性があります。テントを置いて避難する場合はテントを倒して、飛ばされないよう重りを乗せるなどしてください。

通行する人の妨げにならないようにテントを設営してください。

通行する人が、張り綱などを避けようとは無理な通行をして、ケガの原因になることがあります。昼夜を問わず、通行する人が分かるような印を張り綱に付けたり、テントのそばに通路を確保してください。

（テント本体）付属のベグ、張り綱をすべて使用し、テントがたるまないように組み立ててください。

テント生地がたるんでいる状態では、雨天時、天井などに溜まった雨水でテントがつぶれたり、風の力が余計にかかる飛ばされる原因になります。ベグは根本まで地面に打ち込み、張り綱は強いテンション（張力）を保つようにしてください。

就寝時や、強風時、雨天時には、ファスナーの開口部を閉じてください。

夜間、急に天候が変わることがあります。そのため、強風でテントが飛ばされたり、雨水が張り出しに溜まってテントがつぶれる危険があります。

台風や、落雷の時には、キャンプ場の管理担当者の指示に従い、安全な場所に避難してください。

悪天候が予想される状況下で、キャンプを強行する事は非常に危険です。また、悪天候の時には、テント内は安全な場所ではありません。台風など強風が吹いている場合には、テントをどんなにしっかりと固定しても、つぶれたり吹き飛ばされたりする可能性があります。また、テントに落雷する可能性もあり危険です。

なお、キャンプ場内の避難場所は、必ず事前に確認しておいてください。

お問い合わせはこち



0800-800-7120 (通話料無料)

9:00～17:30 (土日・祝日は除く) ※「050」から始まるIP電話は、ご利用頂けません。



CAMPAL JAPAN
キャンパルジャパン株式会社

本社/〒135-0031

東京都江東区佐賀1-5-4 アーバンサガ3F

TEL 03-3641-7127(代)

FAX 03-3641-3972(代)

ツインピルツフォーク オプションインナーの使い方

⚠️ 警告

誤った取扱いをした時に、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

[オプションインナー]を使用する際には必ずベンチレーターをあけた状態にしたり、インナーの出入口もメッシュの状態にするなどして通気を確保して使用してください。

⚠️ 注意

誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性がある内容を示しています。

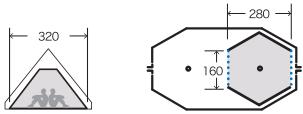
- ・[オプションインナー]はピルツフォーク専用の内幕です。ピルツフォークに取り付けて就寝のためのスペースを確保できます。ピルツフォーク以外での使用を保証しません。
- ・このオプションインナー単体では使用できません。
- ・ピルツフォークの内側が結露の滴下によってインナーへ浸水する可能性があります。本体のベンチレーターや出入口をあけて結露の発生を軽減する必要があります。（結露は完全に防ぐことはできません。）

仕様

*オプションインナーには固定用のピンベグ類は付属しておりません。ピルツ本体に付属しているアクセサリーまたは、別売品をご利用ください。

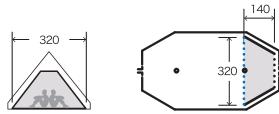
3566 フルインナー ツインピルツフォーク用

- 重量 / 約2.4kg
- 素材 / 本体:ポリエスル
グランドシート:ポリエスル210d(耐水圧1,800mm)
- サイズ / 幅320・160×奥行280×高さ210cm



3567 ハーフインナー ツインピルツフォーク用

- 重量 / 約1.6kg
- 素材 / 本体:ポリエスル
グランドシート:ポリエスル210d(耐水圧1,800mm)
- サイズ / 幅320・160×奥行140×高さ180cm



使用方法

■フルインナーの使い方

- ① フルインナーの中にツインピルツフォークのポールを入れ込み、フルインナーの頂上部に合わせます。
 - ② フルインナーの床の中心とツインピルツフォークのポール位置が合うようにして立ち上げます。
 - ③ 出入口の向きを合わせます。
 - ④ フルインナーの裾を固定します。
 - ⑤ フルインナー、ツインピルツフォーク全体の張りが出るように調節して完成です。
- ※ ニ又ポールをご使用の場合、ニ又ポールへのフルインナーの取り付けはできません。

■ハーフインナーの使い方

1. ツインピルツフォーク付属のポールを使用する場合

- ① ツインピルツフォークのポール上部にあるリングに、ハーフインナー上部のフックを引掛けます。
(フック部分の調節テープは、緩めたままにしてください。)
- ② ハーフインナー出入口側の中心がポールと重なるように配置し、床側の出入口の中心を固定します。
- ③ ハーフインナーの裾4ヶ所をピンベグで固定します。
- ④ 頂上部の調節テープと裾の調節テープを使ってハーフインナーの張り具合を調節します。

2. オプションのニ又フレームを使用する場合

- ① ニ又フレーム頂上部のリングにハーフインナー頂上部にあるフックを引掛けます。
- ② ハーフインナー出入口の向きを合わせて、ニ又フレーム頂上部真下の位置で床をピンベグで固定します。
- ③ ハーフインナーの裾4ヶ所をピンベグで固定します。
- ④ 頂上部の調節テープと裾の調節テープを使ってハーフインナーの張り具合を調節します。